

# 森見登美彦、会心の怪作！

あなたは、読み途中の本を失くしたことがありませんか？一度手にした本がどうにも再び手に入れないなかったことはありませんか？

森見登美彦の最新刊『熱帯』をあえて説明する。と”佐山尚一なる人物の手による小説『熱帯』をめぐる冒険”でしょう。この佐山尚一の『熱帯』はだれも最後まで読んでいない（みな途中でなぜか本を紛失し、再度手に入れようとしても本体が見つかからない）謎の小説なのです。結末がお預けになったままの読者が集まって記憶を頼りになんとか物語を復元しようとする試みなのです。

森見氏と申し作家が奈良の自宅でスランプに陥ってぼやいてい

森見先生より直筆 POP をいただきました！  
掛尾本店にて掲示中！



森見先生より直筆 POP をいただきました！  
掛尾本店にて掲示中！

【書誌情報】  
『熱帯』森見登美彦  
文芸春秋 1700 円

## リップグロスみたいなのせん



リップグロスみたいなのせん  
グロスティックマーカ―  
カミオジャパン  
三八〇円

年齢問わず女子がときめくアイテム、リップグロス！そんなリップグロスの形をした付箋。それが私の今年のベスト文具。

付箋とは思えない可愛らしい透明ケース、汚れが透ける使い勝手のよいフィルム付箋。

そもそも付箋にケースがついている時点で贅沢な感じがしますし、持っているだけで自分の女子力が上がる気がしてきます。学生だけでなく、大人女子にもおすすめのアイテムです。

毎年驚かされるようなアイテムが生まれるような世界。二〇一九年も私には働く女子として、キラキラした文具が発売されることを期待しています。

【DVD 情報】  
『カメラを止めるな！(パップ DVD3800 円・BD4800 円)』  
『新感染 ファイナルエクスペス(ツイン DVD・BD 各 4700 円)』

## まさか映画で泣くとは

今年、いい意味で期待を裏切られた映画を 2 本紹介します。

①『新感染 ファイナルエクスプレス』

韓国版新幹線でお約束の乗客たちが巻き込まれるゾンビサバイバル映画です。乗客の誰かに感情移入できそうな設定で極限状態の人間を描いています。

②『カメラを止めるな！』

※ネタバレなので、知らないで見た方は読まないでください。話題になってくれない、見てみるか、くらいな軽い気分で見たい作品。製作費三〇〇万円の低予算の良さも設定にいい効果を出している(顔の知らない俳優さん、チープな感じのゾンビメイク、廃屋一か所撮る(趣味の合わない大作映画よりよっぽど面白い、これをハズレ、とはだれも言わないだろう、監督、すごいよ、な映画です。

ラ二作ともゾンビホラー度は弱めなので、苦手な方にもぜひおすすめです。

## 異世界転生 コミックベスト3！

二〇一八年は web 小説の異世界転生ものコミック化が一気に増えた年だったので、今年新刊が出ていた作品の中で個人的なベスト3を選んでみました。

三位は『村人ですが何か？』。村人に転生した主人公がただただ無双する話と思いきや、強くなれない村人という制限の中であらゆる努力をして強くなり描かれています。

二位は『神達に拾われた男』。ブラック企業勤めで過酷な人生を送ってきた主人公が、神達に頼まれて異世界の子どもに転生する話。神様も異世界で出

## 今年1番の人気者！

今年の児童書界の最大トピックと言え、何と『おしりたんてい』シリーズ！絵本一巻目の発行は二〇一二年、その後少し対象年齢が上り読み物のシリーズも刊行開始。着実に巻を重ねてですが、今年の春・夏にNHK E テレにてアニメ化が放送されたのです。すると一気にファンが増え、売り場ではテレビでやっ



『おしりたんてい』  
トル・ポプラ社  
1300 円

をどれだけ確保できるか、が勝負！でした。

彼は「たんてい」なので、本の中には迷路あり、間違い探しあり、もちろん推理もあり。丸くてぶらぶらしたお顔は、アニメで見るといっそうかわいらしい！十二月からアニメはレギュラー化。同時に絵本の最新刊も発売されます。まだまだ続きそうなおしりたんていファミリー、お子様・お孫様へのプレゼントにいかがですか？

会う貴族もみんな優しくその交流に心温まります。主人公に幸せな第二の人生を送って欲しいと見守りたくなる作品です。

一位は『駆除人』。害虫駆除業者だった主人公が異世界に転生。生前の知識を生かして生計を立てますが、蜂やネズミを何百、何千匹と駆除したらいつのまにかレベルが上がって強くなっていったという話。強くなっても人柄は変わらず魅力です。異世界転生物の中でも珍しい作品なので一風変わった物が読みたいという方にオススメです。

【書誌情報】『村人ですが何か？①～⑤』(白石新/マイクロマガジン社 各 1000 円)  
『神達に拾われた男①～⑤』(Roy/ホビージャパン 各 1200 円)  
『駆除人①～③』(花黒子・KADOKAWA 各 1200 円)

※価格は本体価格です。